

# 12月の東だより

2021年12月1日発行

今年も残すところあとわずか。クリスマスからお正月準備と、何かとあわただしい一ヶ月を迎えます。こここのところは新型コロナウイルスの感染も落ち着いてきて、制限がある中ではありますが、幼児クラスではバス遠足も再開でき、先月は保育参加にも多数ご参加いただきました。しかし、これから寒くなるにつれまだ新型コロナウイルスの感染については油断できません。引き続き子ども達の健康管理に気を付けてまいります。

さて、本年は大きな事故はなく年の瀬を迎えることができそうです。今年も保育園に対しご理解ご協力いただきありがとうございました。少し早いですが良い年の瀬をお迎えください。

中宮まぶね保育園 園長 松尾 太郎

## 保護者会の皆様へ

クリスマスプレゼントの準備にあたり、特別なお心遣いをいただき誠にありがとうございました。

12月の行事予定	日	月	火	水	木	金	土
	1			2	3	4	
				発育測定 布団乾燥	ダンス教室		
	5	6	7	8	9	10	11
		体育あそび教室		太鼓教室		ダンス教室	
	12	13	14	15	16	17	18
		体育あそび教室	英語あそび教室	布団乾燥		ダンス教室	
	19	20	21	22	23	24	25
		体育あそび教室	英語あそび教室	誕生日会 太鼓教室 無料法律相談		クリスマス会	
	26	27	28	29	30	31	
		保育じまい					
				休園日(1月3日まで)			



弁護士による無料法律相談  
12月22日(水) 16時～18時 ※要予約 プライバシー厳守  
相続・遺言・交通事故・DV・親権・債権回収・借金・サラ金・  
労働問題・刑事事件等、法律に関係することでお悩みの方、  
お気軽にご連絡、ご相談ください。  
(担当:山本)



【今月の聖書の言葉】  
「おめでとう、恵まれた方」  
(ルカによる福音書 1章28節)

陽がすっかり短くなり、朝晩が冷え込むようになってきました。今年もまたクリスマスの季節になりました。保育園ではそれぞれのお部屋からクリスマスの歌や劇の練習の声が聞こえてきます。今年はサンタさんにどんなプレゼントをお願いしようかと考えたり、お手紙を書いたりした子もいるかもしれません。今年はコロナ禍によって、世界では様々な製造元が減産したり、物流が停滞したりしていて、ガソリンも食料品も値上がりが続いている。注文しても手に入らないものも増えてきました。これまでのようなクリスマスを迎えられないと心配する声も出ているようです。

ですが、今から約2000年前の最初のクリスマスは、今のような華やかなものではありませんでした。「おめでとう、恵まれた方」という聖書の言葉は、赤ちゃんイエス様をお腹に宿したマリアに対する天使の言葉でした。しかし、マリア自身は喜ぶどころかこれからどうなるかも分からぬ不安、とても「おめでとう」ではなかったはずです。そんなマリアに天使は続けて言いました「主があなたと共におられる」。その後、マリアはその運命を受け入れて、イエス様を産み育てていきました。

神の子は最も弱く小さな存在として、一人の無名な少女を介して生まれてきました。神様は小さな者たちの中に働きかれます。その神様に力づけられながら、私たちは今年もクリスマスを迎えていきます。

(チャプレン・牛田匡)